

令和3年8月31日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口常雄



す 住 み よ い げん 元 き な 緑 の 郷 大 草 野

「小学校グラウンドの除草作業」 8月19日（木）

大雨の間隙をぬって、気にしていたミッションが完了！

8月11日から降り始めた雨が、14日の未明には気が狂ったかのような大雨となり、雨音だけに包まれる世界がひろがって、心細く不安な時間を過ごされた方が多かったと思います。

雨が小康状態になった頃に校区内を見回すと、新しい地山が見えるところが点々と見えました。特に、南下区の地滑りや、万才区の鍋野に抜ける道路の法面崩壊などが、今後も校区民の皆さんに影響が出てきます。



PTAの除草作業(9月5日)前に、作業が少しでも軽減できるようにと、昨年からの除草剤を散布して、雑草の量を減らしていますが、今年も学校に約束しているながら、雨続きで実行が難しかったのですが、19日の天気予報が、晴れ間がのぞきそうだと言うことで、急きょ人集めをして散布しました。3時間ほどかかりましたが、ひととおりの終わることが出来て、緑色から徐々に茶色になっているようです(8月25日現在)

現在のコロナ感染状況から、運動会を11月14日（日）に延期し、9月5日のPTAの除草作業も延期（未定）する、と学校から連絡がありました。

<<<豪雨被害地区（南下区）へ説明会：8月22日（日）>>>

*** 今回の豪雨により被災された方々へお見舞い申し上げます！ ***





県の杵藤土木事務所と市長・副市長以下部課長など市の職員が、南区公民館に来所され、土木事務所からは「地滑りの現状」について、市からは提携した旅館への避難についての説明がありました。

説明の後、質疑応答になり、避難対象世帯からは、「とにかく早急な対応をお願いしたい」、「以前も土砂崩れしたが、復旧までに相当な時間がかかった。早く安心したい。」、「避難は強制なのか、自主的なのか」、「旅館への避難期間が過ぎた後はどうなるのか」等々の質問があっていました。

発生からの日が浅く、今後の状況がまだ不透明なために、帰宅できる時期などについては、市長も「歯切れの悪い回答で申し訳ありません。」と、現段階では見通しが難しい部分が多いようでした。

今回の大雨で、コミュニティが管理している施設にも被害が！



◎**ホテル人工池** …5段になっている人工池の2段目部分の水路側の石積みが、延長5mほど完全に崩壊し、最大1.5mほどが池の方に侵食していました。この崩れた部分には土砂が流入し、その他、全体的には、シートがめくれたりしています。

心配なのは、放流した幼虫がどの程度生き残っているか？

去年は晩秋の頃、水が枯れてしまい、今年は水が多過ぎて、自然相手は不安定な環境なことが多く、如何に安定させていくかが課題です。

人工池の4、5段目の補修を、9月11日(土)に行うことにしています。

◎**防災広場駐車場**: 写真にあるように、道路から駐車場に入って、左側の奥の方が、上の畑からの水の流入によって、転圧してあった砂利舗装が浮き上がってしまっています。一坪くらいでしょうか？ この広場の管理を始めたときに、駐車スペース用にロープを張ったり、車止めのブロックを設置したりの作業をしましたので、少しショックです。ここも後の利用のために、担当課に早い手当てをしてほしいと思います。



9月に開催の部会のお知らせ

- 9月 5日(日) 19:30 地域づくり部会
- 9月 6日(月) 19:30 公民館活動部会
- 9月10日(金) 19:30 環境整備部会

コロナ感染の収束が見通せませんが、今のところかかし祭りは開催する予定です。各部会のみなさん、是非、素晴らしい「かかし」を作ってください、よろしくお願いします。

『オリンピック雑感』
 ≪編集後記≫
 オリンピックが終わりました。残すは、パラリンピックですが、出来る限り、少なくとも選手たちにとってはいい大会であって欲しいと願います。オリンピックの開催期間中に残念ながら、コロナ感染者は急増してしまいました。野党やメディア記者が政府に対して、「オリンピックを中止にする気はないのか？」と、開会して4、5日も過ぎてから質問しているのを見たとき、「この人達の神経はどうなっているのだろう？」と思ってしまうました。ただ持論を通したいだけじゃないか、としか感じませんでした。無観客で開催している会場が殆どなのに、そして、選手の感染が増えているわけでもないのに、オリンピックを悪者にする。会場に入れないのに、つい周辺に行ってしまう人達の気持ちは分からないではないが、国は、「テレビで応援しましょう！」と呼びかけていましたが、すごい人だかりでしたね。もう一つ残念なのは、選手に対するSNS上の誹謗中傷です。
 ある人が、「たいして頑張りもしない人の嫉妬による誹謗中傷なんか気にするな！」と、選手を応援していました。私もそう思います。
 一番文句を言うのは、自身が中途半端な人間力の人で、無い物ねだりや、妬みだと思えます。真に力のある人は、泰然自若としています。
 選手の全神経を集中したパフォーマンスを、目を凝らして、もっと静かに見られないものかと思ってしまうます。
 私達ができないことを成し遂げようとしている人達へ、素直に賛辞さえ送れない人の心は貧しいと思いませんか？

